



「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 Wichian Boonmapajorn(タイ)

主題 "Mission with Faith"(信念あるミッション)
「言葉より行動を」

アジア地域会長 Edward K.W. Ong(シンガポール)

主題 "Through Love, Serve"(愛をもって奉仕をしよう)

西日本区理事 遠藤通寛(大阪西)

主題 "You can do it! Yes, you can!"
「あなたならできる！きっとできる」

京都部部长 高田敏尚(京都クラブ)

主題 「いつも喜んでいなさい」

西日本区強調月間

Public Relations Wellness

ワイズデーの広報をして、ワイズメンズクラブの認知度を高めましょう。

加藤信一 広報・情報委員長

今月の聖句

わたしたちは、自分が死から命へと移ったことを知っています。兄弟を愛しているからです。愛することのない者は、死にとどまったままです。

ヨハネの手紙一 第3章14節

第36代

PRESENCE

会長主題

～役目を果たそう、楽しみながら～

会 長 加藤秀行

副会長 角谷多喜治

書 記 安平智史・藤居一彦

会 計 立山隆一

広報について

ブリテン・広報委員長 市橋清太郎



先日、京都部の広報懇談会に参加してきました。ワイズ活動を世間に広報する為の勉強会です。facebookやグーグルカレンダー、ホームページの活用など、最新の広報ツールの説明があった後に、アナログの「広報」の説明がありました。先端のツールに取り組むことは、もちろん大切なことですが、僕はアナログも重要だと、改めてお話を聞いて、感心しました。アナログというのは、野外活動をするときに「ワイズメンズクラブ」やクラブ名の記載がある、のぼりを立てたり、ポスターやわかりやすいユニフォームを着たりすることですが、いつもやっているかということ、やってないことが多いと感じました。確かに視界に入ったものが、記憶に残るというのはごく一般的なことで、最も効果的だと思います。たとえば〇イオンズクラブさんなんかはそこらじゅうに寄贈した看板や記念碑などに名前が刻んであるので、それが何なのかはわからないけれど、その団体の名前は多くの方々に知られています。我々のクラブも、どんな活動をしているか、どんな団体なのかといった情報はこの次でいいんだと思います。まずはワイズメンズクラブという名前を「聞いたことがある」ようにするのが大事です。知ってるか知らないかは大きな違いです。ゲストを例会にお誘いするときにも、当然、聞いたことがある団体の方が、参加しやすいし、誘いやすくなるはずです。11月は野外行事がたくさんあります。早速、各行事の際はのぼりを立てて、ワイズの名をアピールしましょう。せっかく有意義な活動をしてるんですね。もっとみなさんに知ってもらいたいですね！

メンバー数		第一例会		第二例会		ニコニコ		ファンド	
会 員	27名	メ ン	23名	メ ン	24名	前月累計	68000円	前 月 累 計	18960円
広義・功労	2名	メ ネット	1名	メ ネット	3名	第二例会	12000円	1 0 月	3000円
特別メネット	1名	コメット	0名	コメット	0名			合 計	21960円
合 計	30名	ゲ ス ト	1名	ゲ ス ト	2名				
		ビジター	0名	ビジター	3名				
10月出席率100%								東北支援募金	
メクアップ含む								前 月 累 計	12831円
9月出席率								1 0 月	0円
96.4%		合 計	26名	合 計	29名	累 計	80000円	合 計	12831円

第34回九州部会報告 初日 2015.10.17(土)

阿蘇プラザホテルにて 桂厚子

熊本へは金曜日の昼12時に事務所を出て、夜の7時にプラザホテルにやっと到着。星空の下、屋上露天風呂独り占めして、目一杯温泉三昧致しました。本当に満足いたしました。

1日に4本しか来ないバスとか、遠かったとか、寂しかったとか、ワイズメンが誰もいないとか、辺りに飲むところがないとか、とか、そんなことどうっていう事はございませんでした。ゴメンナサイ！そんなプライベート報告ではなかったですネ。

[九州から輝くワイズダム]主題に五嶋義行部長の開会宣言で始まり132名出席の中、バナーを持った15クラブの会長が居並び、熊本にシクラブの木本博章会長もにこやかに登場され、役員の挨拶が終わり駆け付けられた阿蘇市長が会場の笑いを取りながらの挨拶。あとは厳粛に執り行われた。その後バスで徒歩で会場を草原情報センターに移し阿蘇山の保全について学んだ。保全のしくみは山を育てる事、放置すれば美しい草原も雑木が生えすぐに山になってしまう。手入れは赤牛に草原の草を隅々まで食べてもらう。それにはもっともっと赤牛を放牧してもらう。それにはどんどん赤牛を食べていただきたい、、、となるらしい。この辺りは大きな美しいカルデラの中にあってなだらかな曲線のみどりは草原である。多種多様な生き物も多く貴重な阿蘇の自然を守ってほしいと締めくくられた。

そこで保育園児の可愛い田植えを耕す踊りや獅子舞を見せてもらった。ホテルの庭で五嶋部長肝いりの赤牛の豪快な塊肉の丸焼きが、ふるまわれみんな貪りつく。その後思い思いに散り私は、牧野さんとしばし又温泉に浸かる。

懇親会の会場に子供を抱いた赤水の父兄がどっと来られ、まわりを取り囲んでの見物。可愛い園児たち30人ほどが、揃いの法被も凛々しく赤水太鼓を力強く打ち鳴らしてくれた。エルマークロー賞の伝達式が、松本理事の立会のもと亀浦正行ワイズと尚子メネットに万雷の拍手の中行われた。ウエストクラブ加藤会長からもお祝いを手渡し、これを見届け一人で宴会を抜け、遙々帰る覚悟も出来た。が、思いがけず藤本ワイズが、空港まで勝手な私の為に送って下さった。嬉しくて本当に感謝！慌ただしくもお祝いも出来て感謝でした。



九州部会報告2日目

交流委員会 中原 一晃

エクスカージョンの早い出発に合わせ早朝の露天風呂。湯船につかりながらご来光を見、取りすぎのバイキング朝食を済ませ出発。阿蘇カルデラの外輪の一部、天空の道（いつからか、ここを訪れた単車乗りなどが誰ともなくその景観を「天空の道」などと呼ぶようになり、ジブリアニメ「天空の城ラピュタ」にちなんで、自然と「ラピュタの道」となったそうです。）と鍋ヶ滝、ここは滝の裏側にも回ることでできる珍しい滝で、落ちてくる水のカーテンの合間から緑の木々と木漏れ日の光が森林浴の癒しを満喫。続いて向かうは大観峰。外輪山から突出した峰周りは一面大カルデラ。雄大さは写真には納まりません。阿蘇神社近くのつるやさんで昼食。赤牛のステーキです。縁結びの神、阿蘇神社に参拝し噴火さなかの大草原、草千里に向かいます。大晴天の元、阿蘇の大自然と向かい合い、リフレッシュできた一日でした。コース、段取り全てが万全のホスピタリティに脱帽。あーようけ歩いた。。（参加8名 加藤会長、河合主任、中原、安平、牧野、森田、直子、桂）

第二例会 部長公式訪問 10月22日(木)

澤田長利

今月の第二例会は京都部部長公式訪問例会で、京都部部長高田敏尚様 PR・書記倉田正明様 メネット事業主査田中孝明様を迎えての例会となりました、京都部部長のスピーチでは現役高校教師でもある田中様から人としてのやさしさ奉仕に対しての喜びそしてつながりをの言葉を頂きました、またPR・書記倉田様からは急速に発達する通信機器、WEB、SNSを使つての会員拡大の報告を頂きました、またメネット事業に関しまして田中様からメネット合同例会の開催報告を頂きました。例会の中で最近話題のマイナンバー制度について、ゲストの神佐税理士様、河合ワイズ、のわかりやすい説明でマイナンバー制度の対策を勉強させていただきました。新たな政策に対してはしっかりと対応が必要と教えていただきました。

また、今回ゲストの林様胡内様から入会の言葉をいただきました。

例会アクティビティを通じて人に学び人とつながりそして喜びを共有する、これこそがワイズの醍醐味だと感じました。



アジア大会ユースコンボケーション報告会

10月25日(日)、ホテルクライトン大阪

Yサ・ユース事業委員長 牧野万里子

ホテルクライトン大阪に於いて、2015年アジアユースコンボケーション(AYC)西日本区報告会が開催されました。河合西日本区YMCA サービス・ユース事業主任の開会の挨拶で始まり、その後ユースのメンバーから、開催に至るまでの話とプログラムに参加されての報告がなされました。ユースコンボケーションは、若者たちが単に国際交流を行うだけではなく、テーマが設定され、そのテーマに沿って、ワークショップ、ディスカッションを行う実践的な学びの場であること、限られた期間で、参加者が文化や言葉の壁を越えて交流を深めていく姿勢などが、よく伝わってきました。プログラムの一部には、アジア大会ナイトパーティーでのダンスの練習も組み込まれており、参加者が楽しそうに練習されている様子や、当日のダンスタイムの様子も紹介されました。また、ナイトパーティーについては、今までで最も豪華な体験であり、とても楽しい時間を過ごすことができた、と語られました。ユースメンバーの報告を聞かせていただき、お互いの文化や価値観を共有しあう事の大切さを改めて感じることができ、またユース献金の大切さを知ることができました。ペンタゴンGBC大阪西クラブ畠平ワイズ、吉村ワイズのマゴメットが今のユースコンボケーションに参加されており、畠平くるみマゴメットが、参加しての報告と想いを語られました。その後、遠藤西日本区理事の総評、河合事業主任の挨拶で閉会いたしました。当日の参加者は51名。ウェストのメンバー全員で聞きたい内容のお話でした。



京都YMCA「こおろぎ」と共に

鈴木けい子

京都YMCAボランティアグループ「こおろぎ」も早いもので今年30周年を迎えることになりました。「こおろぎ」とは、視覚障がい者のためのテープ雑誌の制作、依頼図書の音訳、視覚障がい者との交流、朗読トレーニング等を行っている京都YMCAボランティアビューローに所属する活動団体の一つです。

テープを創るために、30年前の機材はダブルカセットとマイクで四苦八苦の連続でした。最近ではパソコンに吹き込み、ミキサーやほかの機材で割合スムーズにテープやdaisyを創ることができるようになりました。この機材を見ると時の流れを感じずにはられません。

今も勉強中です。出来上がったテープやDAISY(デジタル録音図書)を視覚障がい者にお届したときはほっとします。

そしてともに歩み、学びの場となったこと、人間関係の大切さ優しさ、沢山得るところがありました。ワイズでも学ばせて頂いたことに思いをよせこれからもクラブで楽しく参加して行きたいとおもっています。

茂山特派員の「社長に聞く！」

第二回「よしかわ至楽堂」吉川忠ワイズ

茶道美術を中心に、美術品全般の販売や買取、鑑定などを行っておられるよしかわ至楽堂二代目の吉川ワイズにお話を伺いました。

●このお仕事を始められたきっかけは？

吉川：始めたきっかけは、父がこの仕事をしていたおかげで、幼い頃から、器に触れる機会があり、興味が自然に湧いてきたからです。

●現在重点的に取り組まれていることは？

吉川：同じ商品でも、なにか一つでも、魅力のある品物を、お客様に提供できるように日々、勉強をしております。

●経営(業務)にあたり、特に大事にしていることは？

吉川：商品は、押し売りをせず、必ずお客様が気に入って買ったださる物だけを、商いさせてもらいます。

●これからの展望、目標を教えてください

吉川：もっともっと勉強して、あらゆるジャンルの品物を扱い、たくさんのお客様と仕事がしたいです。

父の代から始めて、業界では、まだまだ、新参者です。しかし、美術品というのは、歴史やその時の景気などが見えます。

例えば、江戸時代のような華やかな時代には、大きなサイズのお茶碗がたくさんでしたが、幕末には、小さい茶碗ばかりです。

人々の生活環境や心がそのまま、美術品に反映されるのです。

こんな風に美術品を見たりすると、とてもたのしいです。



雲錦鉢 一方堂焼

茶道美術

よしかわ至楽堂

歴史のある貴重な茶碗から現代作品までご要望のお品をご用意致します。

京都市東山区古門前大和大路東入ル元町358

TEL: 075-533-1777

10月オープン役員会兼第一例会（通算766回例会）10/8
司会 安平書記
議事録製作者 野田Dr.委員長

<報告事項>

- 9/13竹林ワーク報告&次回11/7 竹林ワークPR 山本CS委員長
11名出席、赤松ワイズに前日草刈していただいたおかげで、竹の伐採、流しそうめんがスムーズにできました。
- 9/24 第二例会 中秋の月例会 報告 野田DR委員長
立山メネット、加藤メネット、福田メネットをはじめウイングクラブ山ワイズ、林 茂様、故野タロワイズコメット参加で活動映像を見ながら偲ぶことができました。フラワーアレンジメントではお花を生けるといよりサクセスストーリーをお話いただきました。
- 9/27 スペシャルオリンピックス トーチウォーク 報告牧野Yサ委員長
YMCA、ワイズメンのほかロータリークラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト、ソロプチミストも参加され、他の活動を見ることができた。各地点でトーチを引き継ぎながら最終300名くらいの参加でした。
- 10/3 アジア大会HCC委員会 打上げ報告
各委員長の報告があり、大きな役をもってワイズ活動に取り組めて良かった。中原交流委員長
- 10/17-18 九州部会&エルマークロウ賞祝賀会 当日のスケジュールについて 加藤会長
集合時間、行程の説明。現地ではフェローシップへの参加、2日目観光参加。
- 10/24 ポテトワークについて 渡邊ファンド委員長
マルシン運輸に8時集合 販売数1228個、配達場所の確認 トラックは島田号、松本号
- ウナギファンド&フルーツファンド報告 渡邊ファンド委員長
売上29,000円 3,000円のファンドとなりました。ウナギは不評
- 10/22 第二例会 部長公式訪問について 野田DR委員長
京都部高田部長他2名の随員、マイナンバー制度について勉強 河合ワイズ、角谷ワイズの指導にて
- 11/15 ワイズデー舞鶴街頭募金・舞鶴YMCA学園祭についてPR 牧野Yサ委員長
メンバー10名、平安徳義会10名チャーターバスにて、昼食後赤レンガパークにて40分募金。みやびクラブ有澤様参加、13時から学園祭参加、落語会あり、東舞鶴経由で18時頃帰着予定
- 10/11/26 EMC例会について 林EMC委員長
ライブハウスアメリカングラフティで開催、18時～21時 会費6000円 120名のキャパありますので多くのゲスト誘ってください。皆で楽しく盛り上げましょう。
- 11.各事業委員会報告 各事業委員長
地域奉仕：みやこふれあい祭り8名参加予定。プリテン：プリテンの発送はメールでの配信に変更。ペンタゴン、十勝クラブなど、東日本区 竹内ワイズは従来通り郵送します。

<協議事項>なし

<他クラブ関係>

- 9/12 阪和部・9/19 中西部・9/26 中部部会報告 河合Yサ主任
河合Yサ事業主任から各部会の様子を報告、詳しくはYサ事業通信にて報告してます。
- 10/10 びわこ部会・10/17 九州部会・10/31 瀬戸山陰部 部会について 九州部会8名参加
- <YMCA関係>
1.茨城水害被害の被災者支援報告&支援募金について 9/18～10/30 京都YMCA
2.10/11-12 舞鶴赤れんがマラソンについて 11日 16:00～20:00 12日 9:30～12:00 藤居書記
3.10/25 2015アジアユースコンボケーション (AYC)西日本区報告会について ホテルクライトン新大阪にて 河合Yサ事業主任、市橋ワイズ、牧野ワイズ参加予定
- 4.3/27京都YMCAよりサバエキャンプ場、芝生ワーク協力依頼
- 5.11/3 YMCA学園祭について ぜんざい50食、餅つき大会の餅を使って 牧野Yサ委員長
- 6.11/1 国際協力街頭募金 12:30 京都YMCA集合 13:00～各場所
- <京都部関係>
1.11/1 京都部 部会について 京都ホテルオークラ 16時～20時 20名登録済み
- 2.次次期京都部部長立候補について 現在立候補なし

編集後記：11月はEMC委員会が中心となって、ゲストをたくさんお招きして、わいわい楽しい例会にしようと、ライブハウスを借り切って、音楽あり、ダンスありの内容で行われます。11月は行事盛りだくさんですが、あえての企画。
たくさんで参加しましょう！

編集長

11月 Happy Birthday

中原一晃 大西光子
島田由美子メネット

11月 Happy Anniversary

立山隆一・益子夫妻、大西光子・洋夫妻
野田泰伸・君子夫妻

YMCAニュース

1. パネルディスカッション 「アジアの若者が語る夢と出会い」

日時：11月13日（金）午後7時～9時

場所：京都YMCA地階マナホール

参加費：無料（申込不要）／ 定 員：50名

2. 舞鶴YMCA国際協力街頭募金、YMCA祭

日時：11月15日（祝）

国際協力街頭募金：午後12時30分～／YMCA祭：

午後1時～4時

場所：舞鶴YMCA国際福祉専門学校

内容：YMCA寄席、高島秀周先生の占いブースや専門学校生、福祉施設、ワイズメンズクラブの模擬店、イベントコーナーもあります。

お問合せ：京都YMCA 075-231-4388

（E-mail）kyoto@ymcajapan.org

2015年11月スケジュール

11/1	日	京都部部会	後報	ホテルオークラ
11/3	祝	YMCA学園祭	後報	京都YMCA
11/5	木	三役会	19:00	京都YMCA
11/7	土	竹林ワーク	9:00	西山竹林
11/12	木	役員会(第一例会)	19:00	京都YMCA
11/15	日	みやこふれあい祭	後報	西院中学
11/15	日	舞鶴街頭募金	後報	舞鶴YMCA他
11/22	日	リトセンオータムフェスタ	後報	リトセン
11/26	木	第二例会	18:00	アメリカングラフティ

2015年12月スケジュール

12/3	木	三役会	19:00	京都YMCA
12/10	木	役員会(第一例会)	19:00	京都YMCA
12/14-18		YMCAピエコンサート	後報	京都YMCA
12/20	日	クリスマス例会	18:00	ロイヤルホテル&スパ
10/26	木	忘年会	後報	未定

この会報誌はやましな工房（山科共同作業所）の協力で製本しています。